



旨い酒はいい米から

(2) 酒米団地における品質向上対策

酒米生産に求められる事項 ①品質評価 ②ニーズ(産地指定)

酒米生産にあたっての団地AとBの相違点

- | | |
|---------------------|--------|
| ①JAと生産者における生産目標の明確化 | (目標設定) |
| ②高品質米生産可能な地区・生産者に限定 | (生産計画) |
| ③生産管理指導(施肥、水管理等)の徹底 | (実行手段) |
| ④ニーズ品質情報等の共有による意識啓発 | (反省改善) |

結果

団地A: **低タンパク・高産地指定**
 団地B: **高タンパク・低産地指定**

生産過剰解消時には
 産地指定の少ない団地Bが減産大

	団地A	団地B
H16年産地指定率%	100	45.1
減産率%(16/17年産)	8.5	32.2

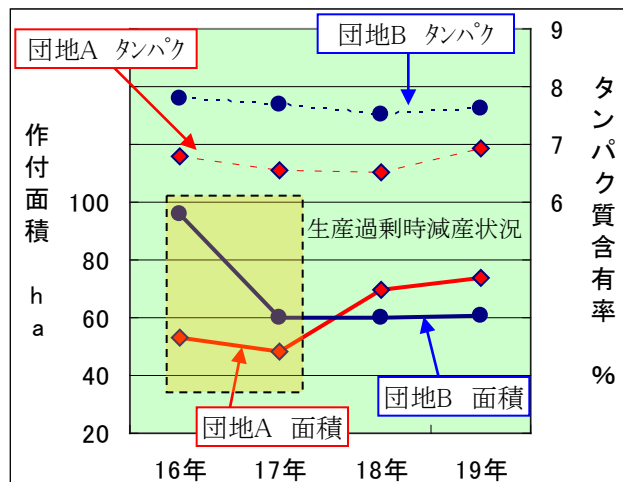


図 団地A、Bの酒米生産動向

酒米品質向上に向けた対策

- ① ニーズに基づく生産目標の再設定
- ② 3つのポイントの見直し

**産地指定
安定生産**

生産条件改善

圃場変更
 生産者選抜
 排水対策等

生産管理指導

施肥量
 施肥方法
 栽培法改善等

意識啓発

ニーズ周知
 品質目標等



中央農業試験場、生産研究部・経営科
 夕張郡長沼町東6北15
 電話番号 0123-89-2001
 e-mail: seika@agri.pref.hokkaido.jp